



9月 園だより

～ 今月の聖句 ～

種が良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、

あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。(マタイによる福音書4章1節)

種をまく たとえ話の一節です。「種」は神さまのみ言葉、「良い土地」とは、聞き入れることができる心です。幼稚園の畑でも、一粒のトウモロコシの種から何百倍にも実がなりました。子どもたちの心にも、今たくさんの種をまいて、大きくなってひとつでも心に残ってくれることを願っています。

この夏、本棚から昔読んだ「センス・オブ・ワンダー (レイチェル・カーソン著)」を引っ張り出し、もう一度読んでみました。自然を探求し、発見の喜びに胸をときめかせる…。自然の美しさや感性の大切さについて書かれた物語です。子どもたちが、「不思議だな…。」「どうなっているんだろ…。」「きれいだな…。」「においがする…。」と、五感を働かせてワクワクする気持ちを大切にしたいと思うと同時に、私たち大人も、ずっとその心を持ち続けていたいと感じています。

まもなく2学期が始まります。心も体もひと回り大きくなった子どもたちが、様々な活動を通してさらに成長するときです。子どもたち自身で考え、創り上げていけるよう、周りの大人は後ろから援助していこうと思います。コロナ感染拡大に伴い、行事の形も変更することもございますが、2学期もどうぞよろしく願いいたします。

□ 9月のねらい

- | | |
|----|---|
| 年長 | ・運動会の練習を通して、友だちと力を合わせる心や、異年齢児に優しく接する心を持つ。 |
| 年中 | ・運動会への期待を高め、体を動かす楽しさを味わう。
・友だちと共通の目標に向かい、力を合わせ取り組んでいく。 |
| 年少 | ・運動会の練習を通して、体を動かす楽しさを知り、友だちと一緒にする喜びを感じる。 |
| 2歳 | ・身の回りの事に興味を持ち、自ら進んでしようとする。
・様々な遊びや全身運動を楽しみ、好奇心を広げる。 |
| 1歳 | ・様々な遊具や用具に触れ、体を十分に動かす。 |

